



# おのまち地域おこし協力隊活動記

小野町のガレットをテーマに講演してきました！

皆さん、こんにちは。7月に磐梯町にてそば作りに関するフォーラムが開催されました。そこに私は講師として招かれ、おのまち小町ガレットの取り組みをテーマに講演を行いました。

会場に集まった方の多くはそばの生産者やそば打ちの名人で、他の講演ではそばの栽培技術や他県における事例などが紹介されていました。そんな中私の出番は最後にあり、小野町におけるそばを使った6次化事例としてガレットの取り組みを紹介するものです。少々緊張しながらも、壇上にてスライドを用いてガレットの狙いや現在までの経過などを発表しました。

今回のフォーラムでは、そばに携わる人と知り合うこともできました。広く福島県にはそばを通じた繋がりがあることが感じられます。またガレットについて講演をするということは、開始した当初には考えもしなかったことでした。取り組みについて発表する場をいただき、大人数の前で講演する貴重な経験ができて大変良かったと思います。



古崎です！



講演会の様子



## 故郷をはなれて

皆さんはじめまして。私は昭和42年高校を卒業後、夢と希望ある首都東京の治安を守る警視庁に採用され上京しました。その後、都内各署において、地域住民の平和と安全を守るため全力で職務を遂行しました。ときには不眠不休になることもありましたが、病気もせず気力体力をふりしぼり難局を乗り越えました。そして平成21年3月、大過なく無事に定年退職することができました。

現在は市民農園の畑を借り、野菜を作っています。野菜は天候や気温に左右され、時には失敗することもあり順調にはいきません。種を蒔いて育てる野菜は子供を育てるようなもので成長する過程が分かり、楽しいです。畑には毎日通うようになり、農園仲間ができて情報交換したり、お互いに作

## ふるさと小野町会

### ふれあい通信



村上 正

むらかみ・ただし

- 小戸神出身
- 千葉支部

物を交換したりして野菜づくりを楽しんでいます。農家の方のように上手にはできませんが、自分で初めて収穫したじやがいもや玉ねぎなどは色や形などが良くなるとも新鮮で格別の味がしておいしいです。

私の田舎での一番の思い出は、子どもの頃、大晦日の早朝、兄弟5人で山に行き、木出しの作業終了後、みんなで正月の餅つきをしました。そしてあんこ餅にして食べたら、とにかくおいしくて12個食べてしまったことです。

それ以来、餅が大好きになり、私が田舎に帰省したときには必ずあんこ餅を作ってくれてもてなしてくれました。おわりに「やっぱり田舎っていいなあ」としみじみ思う今日この頃です。